

## 議 事 要 旨

名 称	令和4年度 第1回松山圏域活性化戦略会議（書面開催）
開催日時	令和4年10月28日(金)送付
開催場所	－（書面開催）
出席者	－（書面開催）
議事内容	<p>1. 第2期まつやま圏域未来共創ビジョンの連携取組の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 令和3年度の連携取組の実績について、事務局から報告した。 ⇒委員からの意見あり。 ※意見内容とその対応については、別紙を参照。</li></ul> <p>2. 松山圏域活性化戦略会議への加入について（報告）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 新たに会議へ加入した団体について、事務局から報告した。 ⇒委員からの意見なし。</li></ul>

(別紙)

## 令和4年度 第1回松山圏域活性化戦略会議 ご意見一覧

令和4年度 第1回松山圏域活性化戦略会議（書面開催）の議題について、会員の皆様からいただいたご意見は、以下のとおりです。これらのご意見は、今後、松山圏域で連携して事業に取り組む際の参考とさせていただきます。

### 議題1：第2期まつやま圏域未来共創ビジョンの連携取組の進捗状況について

#### ご意見①

- ・「取組123：ICT等を活用した「スマート農業」の研究」  
スマート農業は標準化や平準化が難しく、その地域や作物に応じた機械・技術を導入することが重要と考えている。その現状を踏まえてICTの活用が地域にとって最大限メリットを発揮できるように取組を進めていただきたい。
- ・「取組131：道後温泉を軸とした観光振興」  
イベント・PRの実施回数ではなく、実際の観光客の集客・消費金額ベースでの効果測定を行うべきではないか。
- ・「取組363：若者のふるさと体験を通じた誇りや愛着の醸成」  
令和3年度は松山商業高校と連携しているが、松山圏域に集中する大学・短大・専門学生との取組を増やした方が効果的ではないか。

#### ご意見②

- ・「取組311：救急医療の適正利用」  
今後、コロナが収束し通常の生活に戻った場合は、当初計画していた取組を着実に実施してほしい。また、そうならない場合は、コロナ禍でも可能な啓発活動を検討実施してほしい。
- ・「取組313 健康づくりの推進」  
講座の周知をもっと他市町に行うべきである。
- ・「取組314 地域包括ケアシステムの推進」  
もっとリモート会議を活用して情報収集を行うべきである。
- ・「取組333 プロスポーツ支援」  
オレンジバイキングスも支援してください。

### 議題2：松山圏域活性化戦略会議への加入について（報告）

- ・意見なし